



10月 園だより

令和4年10月3日発行 川村学園女子大学附属保育園

「暑さ寒さも彼岸まで」という慣用句がありますが、9月のお彼岸が過ぎ随分と過ごしやすくなり、この句を実感する日々になっています。

今年度は、暑さ対策から例年 9 月に行なっていた「運動会」を今月に遅らせている本園ですが、ねらい的中と言ったところでしょうか、吹く風の心地よさを感じながら秋色に染まる気候の中で、子どもたちが運動会への思いを膨らませながら運動会に向けての競技や遊戯に楽しく取り組んでいます。

今年、幼児組の子どもたち 74 人の思いが結集して決まったスローガン「家族と一緒に楽しもう」を合言葉に、やる気を見せる子どもたちです。コロナ禍ではありますが、皆様のご理解と協力を頂きながらたくさんの方々に応援いただける運動会を考えていますので、楽しみにしてください。

この数年コロナ禍で中断していた「高齢者との交流」活動でしたが、先日久しぶりに年長児中心ではありましたが再開しました。少しの時間でしたが、交流の中でお年寄りの方々がみるみる澆漑とした表情に変わっていく様子がありましたし、子どもたちも握手をしたり、腕や体をなでなでしたりもたれたり甘える様子が見られ、ちょっとしたほのぼののタイムになりました。

これからも、コロナの状況を気にしつつにはなりますが、高齢者との交流をはじめ、近隣への散歩を再開し、いろいろな人々との交流を楽しみつつ社会性を育てていきたいと考えています。

園長 山崎 久江



行事予定



- 3日(月) 身体測定
- 4日(火) 誕生会
- 5日(水) お弁当給食(2~5歳児)
口座振替日
- 11日(火) 幼児教育学科生とのふれあい体験
- 12日(水) 運動会総練習②
- 13日(木) お芋掘り
移動図書館
- 14日(金) お芋掘り予備日
- 17日(月) 体操教室(5歳児)
- 18日(火) 幼児教育学科生とのふれあい体験
- 19日(水) 英会話教室(5歳児)
- 22日(土) 運動会
- 23日(日) 運動会予備日
- 24日(月) 総合避難訓練
- 26日(水) 総合避難訓練予備日
- 27日(木) 茶道教室(5歳児)
移動図書館
- 28日(金) 心理学科生との交流体験
- 31日(月) ハロウィン
児童教育学科生との交流(5歳児)

保育目標



【テーマ】秋の自然に親しむ

- 乳児組(0・1・2歳児)
秋の自然に触れ、色々な物に興味や関心を持つ。
- 幼児組(3・4・5歳児)
身近な秋の自然に触れ、季節の変化や、自然現象に興味や関心を持つ。

今月のうた

♪大きな栗の木の下で ♪やきいもグーチーパー

今月のほっこりエピソード♡

少しずつ言葉を覚え、お話しが楽しくなってきたちゅうりっぷ組の子どもたち。覚えてたの言葉を話したくてたまらないようで、ククンしては「おいっ♡」、お茶を飲んでも「おいっ♡」と言っています。
大人からしたら、「食べてないのに〜」「ただのお茶なのに〜」と思いますが、そんな様子も可愛くて笑ってしまいます♡

「〇〇の秋」を聞いてみました！

真夏のうだるような暑さから過ごしやすい季節となり、子どもたちの活動もより活発になってきました。

さまざまな秋がある中で、子どもたちはどんな秋を感じているでしょう？

スポーツの秋？



読書の秋？



芸術の秋？



食欲の秋？



実りの秋？



ちゅうりっぷ組(0歳児)

過ごしやすい季節になり、ちゅうりっぷ組では外遊びをすることが多くなりました。散歩先で見つけた木の実(クスの実)の匂いを嗅いでみると、まるでアロマオイル?! のようないい匂いがして、びっくり！それを機に、ちゅうりっぷ組では何でもククンするブームがやってきました！ククンボトルと名付けたボトルにさまざまなものを入れて嗅いでいます。せっけん、かき氷シロップ、ドクダミの匂いなど……いい匂いだとニコニコ、不快な匂いだと顔をしかめる表情も、とってもかわいいです♡「ククンの秋」で、たくさんの発見を楽しんでいきたいと思えます！



たんぼぼ組(1歳児)

秋といえば、『実りの秋！=収穫！』まだまだ幼いたんぼぼ組の恵…とは。保育園でいろいろなおもちゃで遊ぶうちに、『自分のお気に入りを見つけられたこと』『“お友だち”と関わるうちに『いっしょに遊んで楽しい♡と知ったこと』『かわいいおしゃべり』そしてこの頃思うのは、『子どもの好奇心の凄さ！』です。これからも夢中になれることをたくさん探していきたいです♪お家でのエピソードもぜひお聞かせくださいね。



さくら組(2歳児)

乳児棟にかわむらとしょかんができてから、自分で読みたい本を持ってきて絵本を楽しむ姿が見られます。今までは絵を楽しむだけだったのが、保育者に読んでもらって物語を楽しむ様子に変わってきました。そこで、最近は保育者がみんなに読み聞かせをする時も、お話を最後まで静かに聞くことをすすめています。集中して聞くことは、物語への想像の世界を広げる時間になるからです。子どもの想像の世界はとても自由で、お話が終わったあとに感じたことや疑問に思ったことを聞くのがとても楽しいです。この秋は、絵本のストーリーを楽しみながら想像をふくらませる秋にしたいと思えます。



ゆり組(3歳児)

ゆり組はなんと言ってもごっこ遊びの秋！人形の髪を玩具のはさみでチョキチョキ真似っこ。シャンプー・リンスで洗い、最後はくしをとかして、「はい綺麗になりましたよ」とお母さんになりきってお世話をしたり、子どもたちで何やら集まり、先生役と子ども役に分かれて保育園ごっこ。「朝の会をはじめます」「先生！忍者修行やりたいです！」そこから忍者になりきって踊ったり、修行したり、とごっこ遊びが次々と広がっていきます。子ども同士でつくりあげる遊びの世界。みんな笑顔いっぱいです♡



ばら組(4歳児)『伝え合う秋！！』

ばら組は最近活動の中で「会議(話し合い)」の時間を設けています。保育者も子どもも皆で円になり着席し議題は様々！最近の議題では「お家で好きなごはん」「朝ごはんは何を食べたか」「どんな運動会にしたいか」「畑の様子について」「お部屋の用具の使い方」等々…

はじめはドキドキして小さな声だった子も、今では元気いっぱい自信を持って発表してくれています。



友だちや保育者に自分の思いを聞いてもらう経験を通して、相手のことを受け止め「言葉」で伝え合うことを目標にしています☆さあ今日は何をお話する？



ひまわり組(5歳児)

8月、日本の文化に触れる機会を、と暑中見舞いの風習を知らせたことから始まった郵便ごっこ。郵便配達の仕事が楽しいのはもちろん、文字が書けるようになったタイミングとも重なり、手紙を書くことにも夢中な様子。郵便屋さんはポストの前で投函を待ち構え、その場ですぐに処理。速達を超える超速達で配達可能なひまわり郵便局の子どもたちです。

そんな盛り上がりの中、お泊り保育中に書いた保護者へ宛てた手紙は、たくさんの気持ちが溢れていましたね。

ひまわり組は今、そんな郵便ごっこの秋を迎えています。

